

## 交換留学帰国報告書

記入月日: 平成29年12月18日

氏名: 松岡 ななみ

留学時所属&学年: 国際地域学部3年

留学先大学	マカオ大学
留学先国	マカオ
留学期間	1年間
留学開始-終了日	2019年1月2日 - 2019年12月19日

報告書上での氏名公開について（どちらかに○をつけてください。）

帰国報告書 : 公開を  希望します ・  希望しません

月例報告書 : 公開を  希望します ・  希望しません

### 【留学前: 留学に至った経緯や留学準備について】

1. 交換留学を希望した動機について教えてください。

語学力の向上と異文化理解能力の向上、精神的な成長をするため。

2. 留学準備を始めた時期はいつ頃ですか。何から準備を始めたかについても教えてください。

留学セミナーが始まったことから、現地の情報収集や受けたい授業の情報収集を始めた。

3. 留学先を決めた経緯について教えてください。また、派遣先の大学や現地情報についてどのように情報収集を行いましたか。

まず、ビジネスの勉強をしたかったのでビジネスが強い大学に絞って、それから日本から遠くないところ、その場所の様子などから決めた。情報収集は、その大学に留学している先輩と連絡を取って質問したり、インターネットで調べたりした。

4. 留学に向けての語学試験対策、各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

TOEFL ITP を5回受験した。

5. 留学準備を進める際に役に立ったことについて教えてください。

(例: 助言教員、国際課、留学経験者からのアドバイス、大学情報ウェブ、留学オアシスなど)

その大学に留学経験のある先輩をはじめ、他の国でも留学に行っていた先輩たちから話をたくさん聞いた。分からないことがあったら国際課の方に聞いた。

6. 渡航前の履修登録や単位認定に関して、苦労したことやアドバイスはありますか。

マカオ大学は自分の興味のある授業で単位交換できる授業が比較的多かったので特に苦労したことは無いが、留学生のための授業リストに載っていない取りたい授業がたくさんあったので、それは国際課の方に頼んで現地の人をお願いしてもらったら受講できたので、とりたいものがあったらリストになくても言ってみたら人気の授業でなければとれる。

## 【留学中: 大学生活や日常生活について】

### A. 大学生活

1. 大学の校風や雰囲気はどうでしたか。

大学の敷地がとても広く、自然もあつたりして雰囲気はとても良いと思う。

2. 大学構内の設備(ネット環境、学習支援、スポーツ施設等)について教えてください。

建物内のネット環境はほとんど問題なく使用できる。学習スペースも個人で使用できるところからグループで使用できるところもあるのでとても良い。ジムやバスケットコートなど無料で使用できるものがたくさんある。自由に使えるところがたくさんあるので勉強場所を点々とかえることができるのでとてもよかった。学校内にコンビニ、スーパー、クリニック、銀行、郵便局、レストラン、美容院などほとんどのものがそろっているので、ある程度は外に出なくても生活できる。

3. 参加していたサークルや部活はありますか。部員の数や活動内容、イベントなどについて詳しく教えてください。

無し

## B. 授業や勉強

### 1. 留学先で履修した科目

1	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):CHINESE FOR NON-NATIVE SPEAKERS I (Wang Shan)</li><li>●時間数/週(単位数): 2/週(3単位)</li><li>●クラスの学生数: 約20名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 中国語の基礎を学ぶ授業。予習は特にいらませんが、課題が時々出る。内容は、福井大学で第二外国語に中国語をとっていた人には簡単。復習はテスト前だけで十分。</li></ul>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):GLOBAL BUSINESS ENVIRONMENT (Dr. Javier Calero Cuervo)</li><li>●時間数/週(単位数):2/週(3単位)</li><li>●クラスの学生数: 約25名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 主に世界の各地域におけるビジネスの在り方、やり方を学ぶ。予習復習はとくにいらませんが、時々リーディングの予習が必要になる。</li></ul>
3	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):HUMAN RESOURCES PLANNING AND STAFFING(Raymond Loi)</li><li>●時間数/週(単位数):2/週(3単位)</li><li>●クラスの学生数: 約30名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): どのように人を採用するか、どのような人が必要かなどについて考える。予習復習は特にないが、基本的にグループ活動が多い。</li></ul>
4	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):BUSINESS COMMUNICATION (Yuko Matsumoto)</li><li>●時間数/週(単位数):2/週(3単位)</li><li>●クラスの学生数: 約40名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): ビジネスメールの書き方やビジネスプレゼンテーションのやり方を学ぶ。時々課題が出る。</li></ul>
5	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):PRINCIPLES OF MARKETING (SI KAO)</li><li>●時間数/週(単位数):2/週(3単位)</li><li>●クラスの学生数: 約40名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): マーケティングについて学ぶ。予習でリーディングが必要な時がある。</li></ul>

6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目名(担当教員名):ENGLISH NEWS WRITING (Alta Leong)</li> <li>●時間数/週(単位数):2/週(3単位)</li> <li>●クラスの学生数:約30名</li> <li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 英語でのニュースの原稿の書き方を学ぶ。予習復習は特になし。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目名(担当教員名):ENGINEER DRAWING I (Dr. Seng Kin Lao)</li> <li>●時間数/週(単位数):2/週(3単位)</li> <li>●クラスの学生数:約30名</li> <li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 機械設計の授業。予習いらないが、復習はした方がよい。</li> </ul>

2. 授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫をしたことはありますか。

授業に集中すること。なんでもノートを作って、先生が言ったことで重要だと思ったことをとりあえず書いていた。分からないことがあれば近くにいる人や先生に聞いた。

3. 学習面で困ったことや、その解決方法について教えてください。

ビジネスなど専門分野をいきなり英語で学んだので分からないことはたくさんあったが、友達に聞いたり、インターネットで調べたりした。

4. 授業スタイルはどのようなものでしたか(講義聴講、ディスカッション等)。また、それに対してどのような印象を持ちましたか。

基本的には講義形式で、ときどきグループや隣の人とのディスカッションを含む。ディスカッションは、あまり理解できない時に周りの人に聞けるので良いと思った。人とコミュニケーションも取れるので良い。

5. お薦めの教員や授業などがあれば教えてください。

PRINCIPLES OF MARKETING と ENGLISH NEWS WRITING は授業内容も面白かったし、先生もいい人だったのでおすすめ。ただし、MARKETING は二回プレゼンテーションをしなきゃいけない上、先生もレベルの高いことを求めてくるので大変。だが、やりがいがある。

## C. 居住環境や日常生活

1. 居住場所について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他( )
部屋人数	( 2 )人部屋
寮・アパート名	Cheng Yu Tong College
家賃に含まれた費用	<input checked="" type="checkbox"/> 光熱費 <input checked="" type="checkbox"/> 水道代 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット代 <input checked="" type="checkbox"/> 食費 <input type="checkbox"/> その他( )
ネット環境	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
室内設備	<input checked="" type="checkbox"/> ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 机 <input checked="" type="checkbox"/> 椅子 <input checked="" type="checkbox"/> クローゼット <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> テレビ <input checked="" type="checkbox"/> シャワー・浴室 <input type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房機器 <input type="checkbox"/> その他 ( エアコン、下駄箱、洗面所、冷蔵庫 )
共用設備	(洗濯室、コンビニなど自由に記入してください。) ランドリー、共用キッチン、共用冷蔵庫、飲料水サーバー、学習スペース、フリースペース、自動販売機

2. 大学、住居周辺の施設について教えてください。

(銀行、現地のスーパー、日本食レストランやスーパーの有無など)

銀行、スーパー、コンビニ、郵便局、レストラン、クリニック、美容院
----------------------------------

3. 現地銀行開設の有無や、現金入手方法、クレジットカードの利用頻度などについて教えてください。また、留学費用や現地での支出の管理はどのようにしていましたか。

現地での銀行開設はしなかった。現金は、出発前にキャッシュパスポートを作って現地で引き出していた。クレジットカードの利用頻度は、最初のセメスターはほとんどの買い物をクレジットカードでしていたが、どれだけ使ったかの把握がしづらかったので、後半は、一か月くらい使うかを決めてその分の現金で買い物をしていた。
--

4. 渡航直後に必要だったものや、あって便利だったものを教えてください。また留学期間を通し、日本から持参すべきだったもの、持参しなくてもよかったと思うものはありますか。

ほとんどのものは現地調達できるので、絶対なくてはならないものはパスポートとお金以外は無いと思うが、女性の方は生理用品は持って行った方が良いと思う。日本の薬があったら安心。
---

5. 留学にかかる必要経費について教えてください。(現地通貨=MOP パタカ)(例:USドル)

内容	金額	内容	金額
渡航費	4,500MOP(もっと安い時もある)	食費	寮費に含まれる
保険代	約14,500MOP	家賃	27,800MOP/年
予防接種・ビザ代	約300MOP(予防接種)	教科書代	0
交際費(外食等)	約18,000MOP	その他	0

合計: 約65,100MOP

6. 文化・習慣の違いなどで気をつけていたことやアドバイス(服装・マナーなど)があれば教えてください。

特になし。

#### D. 健康管理

1. 周辺の病院や学内での医療サービスについて教えてください。

学校内にクリニックがあるので安心。

2. 留学中に通院や入院はしましたか。その際にかかった医療費はいくらでしたか。

学校内のクリニックに一回行った。医療費は保険に入っていたのでかからなかった。

3. 渡航前に必要だった健康診断や予防接種、日本から持参した薬などはありますか。

健康診断と破傷風の予防接種。レントゲン写真が必要と書いてあったが、異常なしなら必要ない。自分が風邪をひいたときに飲む薬を持って行った。(バファリン、パブロン)

## 【留学後：成果や今後の進路について】

### 1. 交換留学の成果について教えてください。

留学前に設定した目標が達成できたか/留学先での学業や生活を通して学んだこと/留学前に期待した以上に達成できたこととその理由/留学中、特に努力したことや心掛けたこと/留学を終えて変わったことなど

私の留学での目標は、一番は英語力の向上だった。しかし、少しの向上はあったが、留学前に目指していたレベルには達することはできなかった。英語で全ての授業を受けられるとはいえ、やはり、英語圏ではない国へ留学行くときには特に、自分の積極性とコミュニケーション力が重要になるのは分かっていたが、その部分で、あまり自分に満足するようには行動することが出来なかった。また、中国語の勉強ももっと早く取り組んでいればよかったと思う。最終的に中国語検定3級を取得できたのは良かったと思う。

留学中の生活では、たくさん学ぶことがあった。この中には、留学しないと分からないことがたくさんあってとても良い経験をしたと思う。留学というのは、自分が育ってきた環境とは違い、文化も違うところで生活する事であって、やはり、始めの頃はとまどうところはあったが、私は思っていた以上にすぐにマカオや寮の環境に慣れることができた。それを通じて、自分に適応力の高さがあるということが分かった。振り返ってみれば今までの生活でもすぐに環境に慣れることが多かったなと思い、留学に出て初めて自分の強いところを見つけることが出来た。また、寮では、他人と二人一部屋で生活していたので、良いこともあれば、悪いこともあった。後半の半年はポルトガル人がルームメイトだったため、中国よりも日本とは全然違う文化を持った人との生活で、たくさん思うことがあったが、彼女のバックグラウンドを考えることで異文化理解に努めることができた。ルームメイトのことだけでなく、何に関しても嫌なことや不安なことがあっても、全てプラスに考えることによって気分も落ち込むことなく1年間過ごすことができた。このように何事もプラスに考えることが出来ることも自分の良いところなのだと発見することが出来た。何事もプラスに考えることが出来ることは、留学前から自分が持っていたことなのか、留学で身についたことなのかは分からないが、どちらにしても留学を通して物事の考え方は良い方向に変わったと思う。

マカオでの経験は日本では決してできないことであり、日常の経験で自分の成長につながったことはたくさんあると思う。海外での生活に慣れたり、今まで持っていた中国の印象を大きく変えることが出来たり、やはり留学は語学力の向上よりも、自分自身の成長の方がおおいのかもしれない。

### 2. 留学中に達成が出来なかったことやその理由、反省点があれば教えてください。

英語力の向上は目標にしていたほどにはいかなかった。もっとコミュニケーション力を高め、積極的に話しかけて友達を作ることが出来なかった。

3. 今後の目標や挑戦したいこと、進路や就職活動について教えてください。

これからも、語学力の向上に努め、留学で成長できた部分はそれなりにあると思うので、それを忘れずこれからの活動に役立てられれば良いと思う。

4. あなたの留学先へ交換留学を考える福井大学生へのメッセージをお願いします。

英語力の向上を目指すならば自分自身の努力は必要不可欠な場所。中国語や広東語の習得を目指すのに良い場所ではあるが、これもまた自分自身の努力は必要です。つまり、分かっていることかもしれませんが、語学の習得は留学に行けば自然にできるというのは間違いで、自分の努力次第だということです。

留学は、語学だけではなく、精神面の変化も感じられる。むしろそっちの方が成長したと思えると思います。だから、私は語学力の向上には満足出来てはいませんが、自分自身の考え方の変化などに関しては1年間の留学にはとても満足しています。

マカオは、夏は湿度が高くてすごく暑くて過ごしにくいですが、他の留学先では体験できない、カジノに囲まれた生活を過ごすことになります。また、カジノとは正反対のローカルな場所もたくさんあって、都会過ぎず、田舎過ぎないところがいいところだと思います。マカオはあんまり人気のある留学先ではないし、正直留学に行って、半年過ぎたころまではまた戻ってくることもないだろうなとも思っていました。しかし、1年がたとうとしたときにマカオっていい場所だな、また来たいなと思える場所になったことに自分でも驚きましたが、そういう風に思える良い場所です。マカオのいい点を挙げると、中国の雰囲気と西洋の雰囲気をどちらも味わえる場所であること、21歳になったらカジノを体験できること、ビジネスや観光を学ぶのにはいい場所などがあります。正直ご飯はお金を賭けないとおいしいものに出会えないので、食を生きがいにしている人にはあまりおすすめできません。でも、中国や香港にすぐ行けるので安くおいしいものも食べられます。また、マカオはアジアの中心にあるので、夏休みなどの休暇を利用してアジアの国に旅行に行くのにも便利だし、中国のいろんな地域を旅するのもすごくおすすめです。

ヨーロッパやアメリカに憧れを抱く人はたくさんいて、留学に行きたい人もたくさんいると思いますが、マカオも行ってみればたくさん魅力を見つけられる場所です。もちろん嫌な部分もあると思いますが、それはどこに行っても同じです。とりあえず、楽しかったです。文字ではうまく伝えられませんが、みなさんも留学を終えたときには楽しかったと思える場所です。何か聞きたいことがあればいつでも待っています。